

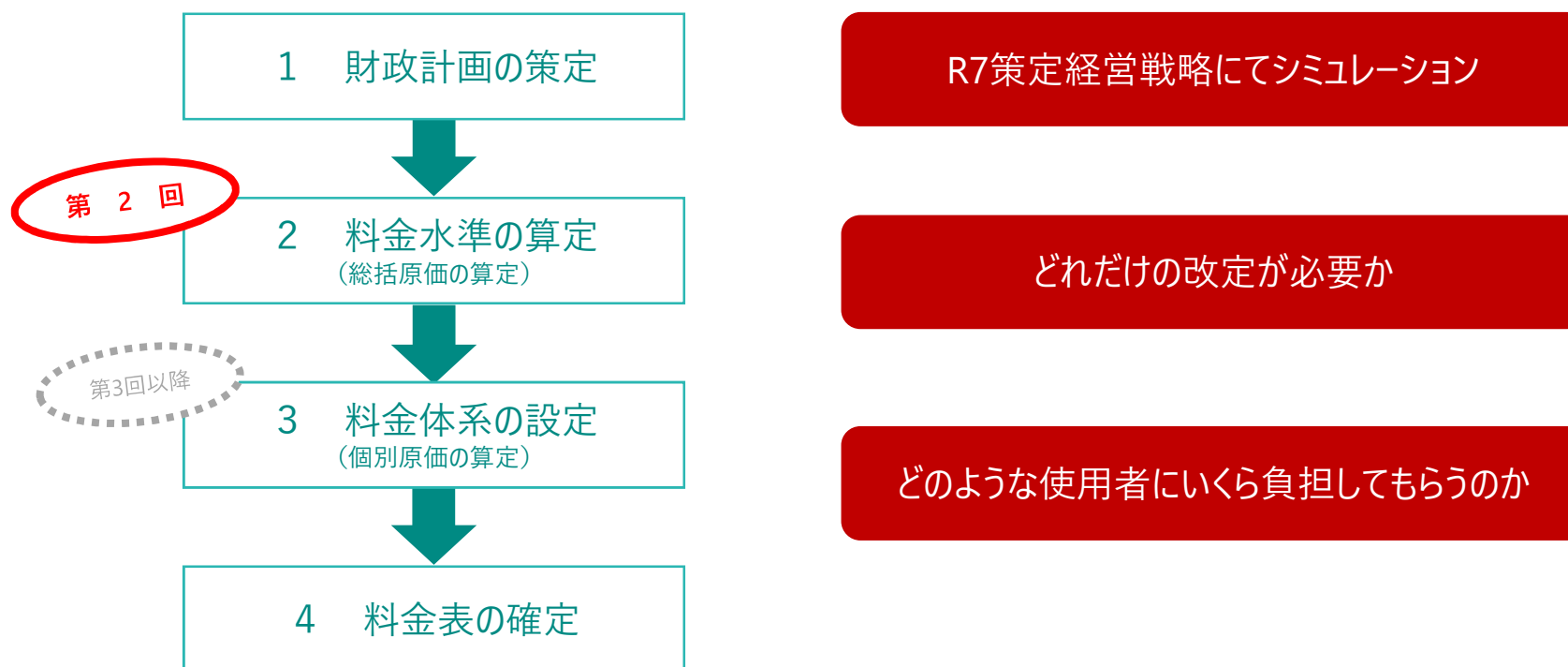
資料 3

料金改定による財源確保（案）

第2回 射水市上下水道事業経営委員会

射水市上下水道部

水道料金・下水道使用料算定の原則



水道料金・下水道使用料算定の原則

- 算定についてはじめに、経営戦略等の計画期間を踏まえ、**料金等算定期間**を設定
- 上下水道事業は、日常生活に密着した公共料金であるためできるだけ安定性を保つことが望まれる反面、長期間による算定は予測の確実性を失うこととなる。

算定期間は一般的に **3年から5年程度** に設定することが適当



今回の検討では
令和10年度から令和14年度までの5年間を
料金算定期間とする。

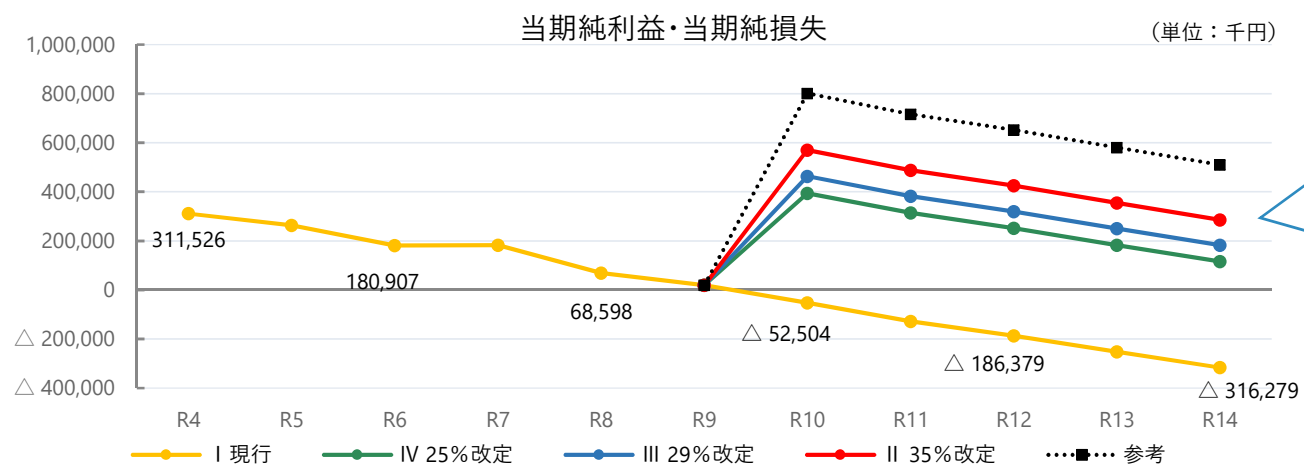
水道事業

水道事業のシミュレーション

最新の投資財政計画における不足額を料金改定で補う場合の改定率シミュレーション

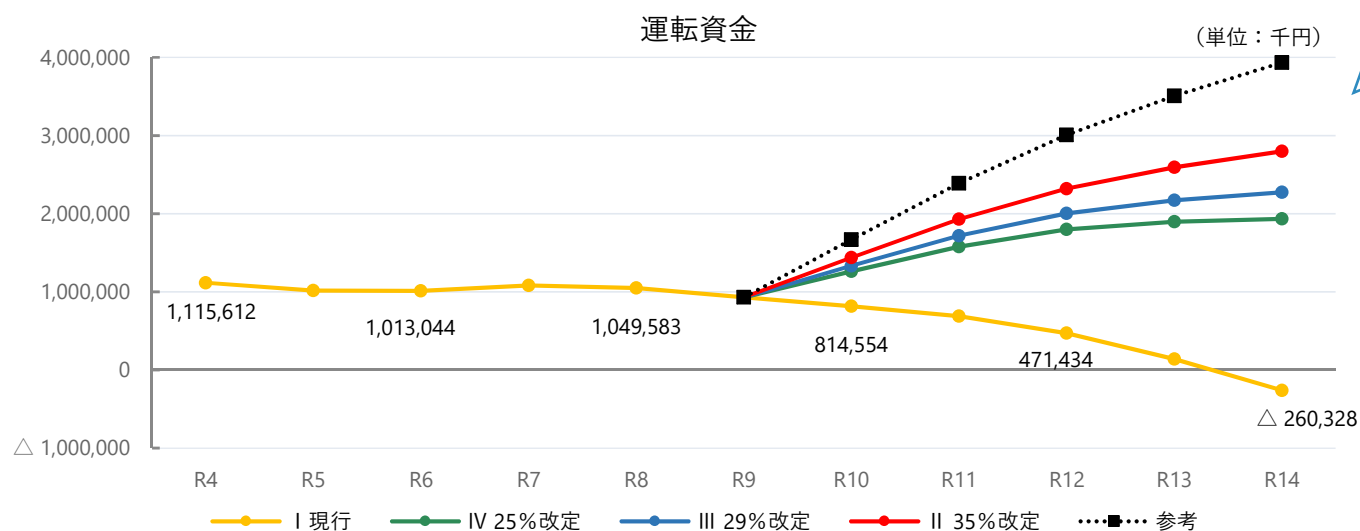
	料金改定率	備考（改定基準）
パターンⅠ	—	R10以降赤字となる。 R14運転資金が底をつく。⇒ 経営破綻
パターンⅡ	35%	R14経費回収率 107.9% R10-14平均純損益 424,782千円 資産維持率1.94%相当の利益確保
パターンⅢ	29%	R14経費回収率 103.1% R10-14平均純損益 319,915千円 資産維持率1.46%相当の利益確保
パターンⅣ	25%	R14経費回収率 100.0% R10-14平均純損益 251,747千円 資産維持率1.15%相当の利益確保
参 考	48%	R14経費回収率 118.3% R10-14平均純損益 651,994千円 資産維持率2.97%相当の利益確保

当期純利益（又は純損失）



当期純利益	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
Ⅰ 現行	311,526	263,174	180,907	182,679	68,598	19,247	△ 52,504	△ 127,198	△ 186,379	△ 252,360	△ 316,279
Ⅱ 35%改定							570,101	488,089	424,951	354,684	286,083
Ⅲ 29%改定							463,369	382,611	320,152	250,619	182,821
Ⅳ 25%改定							393,989	314,047	252,028	182,974	115,697
参考48%改定							801,355	716,623	652,016	580,157	509,817

運転資金



料金改定率(原価計算より)

35%改定
29%改定
25%改定

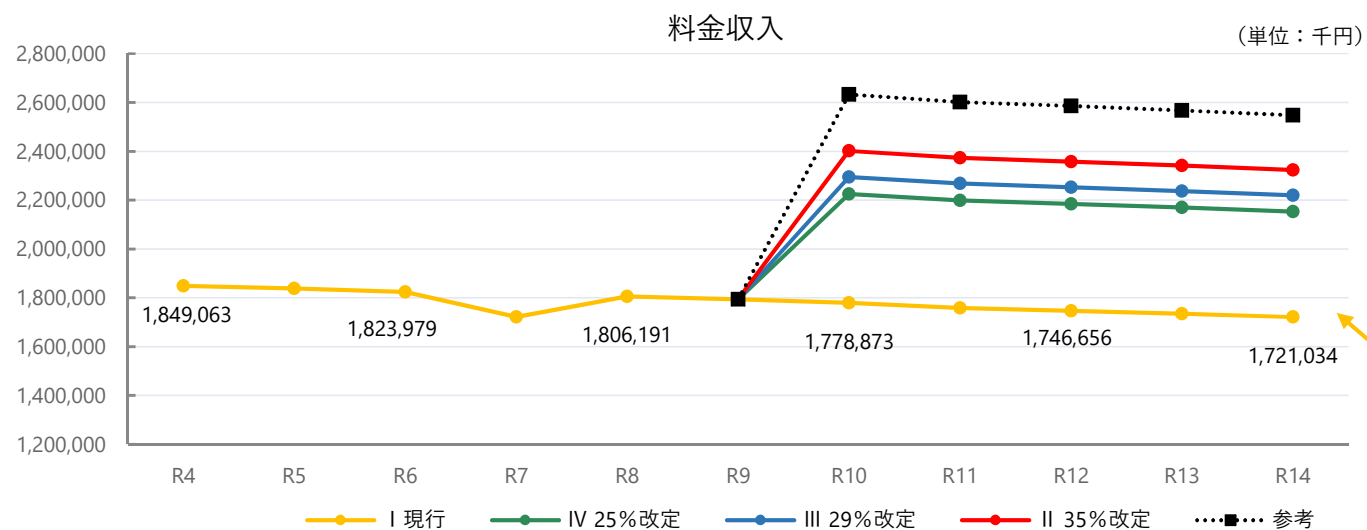
以上のパターンにおいては
R14において運転資金が
現状料金収入を上回る見込み



- 自然災害が発生した場合など、住民インフラへの安全対策等を講じるに料金収入の2年分の資金の確保が必要
- 企業債の発行について、将来世代への負担等を考慮する

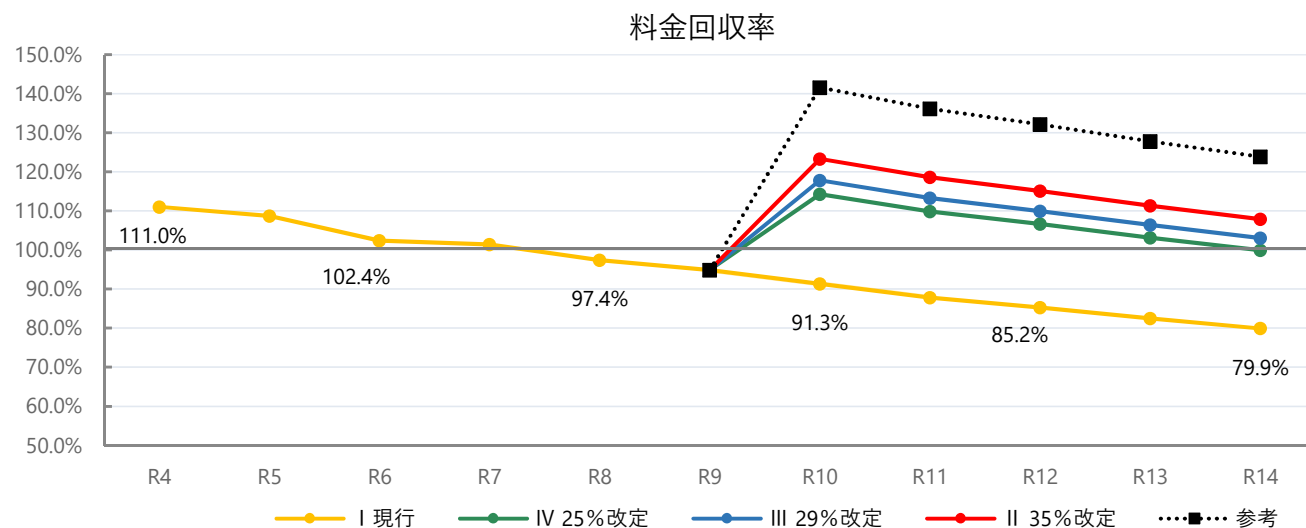
運転資金	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
I 現行	1,115,612	1,014,596	1,013,044	1,080,127	1,049,583	929,553	814,554	690,385	471,434	137,631	△ 260,328
II 35%改定							1,437,159	1,928,277	2,320,656	2,593,897	2,798,300
III 29%改定							1,330,427	1,716,067	2,003,647	2,172,823	2,273,964
IV 25%改定							1,261,047	1,578,123	1,797,579	1,899,110	1,933,127
参考48%改定							1,668,413	2,388,065	3,007,509	3,506,223	3,934,360

料金収入



料金収入	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
I 現行	1,849,063	1,838,099	1,823,979	1,721,524	1,806,191	1,794,322	1,778,873	1,757,960	1,746,656	1,734,410	1,721,034
II 35%改定							2,401,478	2,373,247	2,357,986	2,341,454	2,323,396
III 29%改定							2,294,746	2,267,769	2,253,187	2,237,389	2,220,134
IV 25%改定							2,225,366	2,199,205	2,185,063	2,169,744	2,153,010
参考48%改定							2,632,732	2,601,781	2,585,051	2,566,927	2,547,130

料金回収率



料金改定率(原価計算より)

35%改定
 29%改定
 25%改定

以上のパターンにおいては
 R10～R14に料金回収率
 100.0%上回る見込み

パターン I (現行)
 R14で79.9%と減少傾向にある

料金回収率	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
I 現行	111.0%	108.7%	102.4%	101.4%	97.4%	94.9%	91.3%	87.8%	85.2%	82.5%	79.9%
II 35%改定							123.3%	118.6%	115.1%	111.3%	107.9%
III 29%改定							117.8%	113.3%	110.0%	106.4%	103.1%
IV 25%改定							114.3%	109.9%	106.6%	103.2%	100.0%
参考48%改定							135.2%	130.0%	126.2%	122.1%	118.3%

県内水道事業の状況 1

◆口径13mm 1か月20m³使用

R7.4.1時点 円

順位	事業体	料金	改定予定	改定後	差額
1	氷見市	4,663	検討中		
2	小矢部市	3,718	検討中		
3	立山町	3,636	無		
4	上市町	3,509	R7.4改定		
5	高岡市	3,438	検討中		
6	射水市	3,410	25%UP仮定	4,263	853
7	南砺市	3,190	R9.5予定		
8	魚津市	3,080	検討中		
9	砺波市	3,025	検討中		
10	富山市	2,310	27%UP	3,630	1,320
11	黒部市	2,137	R9.10予定		
12	滑川市	1,894	R10.4予定		

◆R6供給単価 円/m³

順位	事業体	供給単価	改定予定	改定後	差額
1	氷見市	238.9	検討中		
2	小矢部市	218.5	検討中		
3	高岡市	189.3	検討中		
4	射水市	188.1	25%UP仮定	235.7	48
5	立山町	183.2	無		
6	魚津市	168.2	検討中		
7	南砺市	163.7	R9.5予定		
8	上市町	161.0	R7.4改定		
9	砺波市	142.2	検討中		
10	富山市	129.2	27%UP	164.0	35
11	黒部市	106.1	R9.10予定		
12	滑川市	102.8	R10.4予定		

※富山市改定率27%は全体の改定率であり、当該条件で算定では57.1%UPとなる。

県内水道事業の状況 2

◆水道料金改定状況

	現行料金 施行年月日	改定年月日 (直近)	改定内容	改定率(概算)	次回改定予定
射水市	H20.4.1	H8.6.1	基本料金改定・従量料金改定	平均 約△5.0%	検討中
富山市	R8.4.1	H20.4.1	基本料金改定・従量料金改定	平均 約27.0%	検討中
高岡市	H26.4.1	H20.4.1	基本料金改定・従量料金改定	平均 約△1.2%	検討中
魚津市	R元.10.1	H10.4.1	基本料金改定・従量料金改定 口径別料金見直し・用途別料金見直し	約15.0%	検討中
氷見市	H27.1.1	H24.1.1	その他	約△2.1%	検討中
滑川市	H8.6.1	S56.4.1	基本料金改定・従量料金改定	約8.0%	あり(令和10年4月)
黒部市	R6.7.1	H28.7.1	基本料金改定・従量料金改定	約28.0%(一部 約36.0%)	あり(令和9年10月)
砺波市	H24.4.1	H23.4.1	従量料金改定	砺波給水区: 約△5.0% 庄川給水区: 約11.0%	検討中
小矢部市	R4.7.1	H26.4.1	基本料金改定・従量料金改定	約△3.0%	検討中
南砺市	H22.5.1	H17.4.1	基本料金改定・従量料金改定	約△6.5%	あり(令和9年5月)
上市町	R7.4.1	S59.5.1	基本料金改定・従量料金改定	約10.0%	検討中
立山町	R5.10.1	R元.10.1	料金体系変更	—	なし

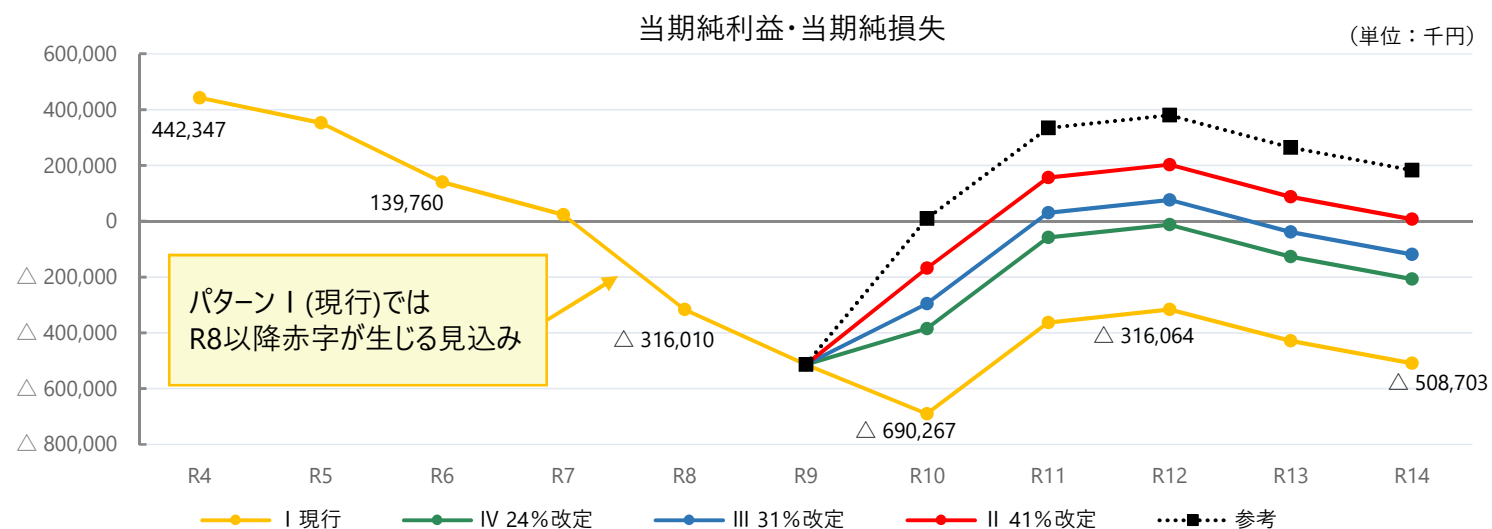
下水道事業

下水道事業のシミュレーション

最新の投資財政計画における不足額を使用料改定で補う場合の改定率シミュレーション

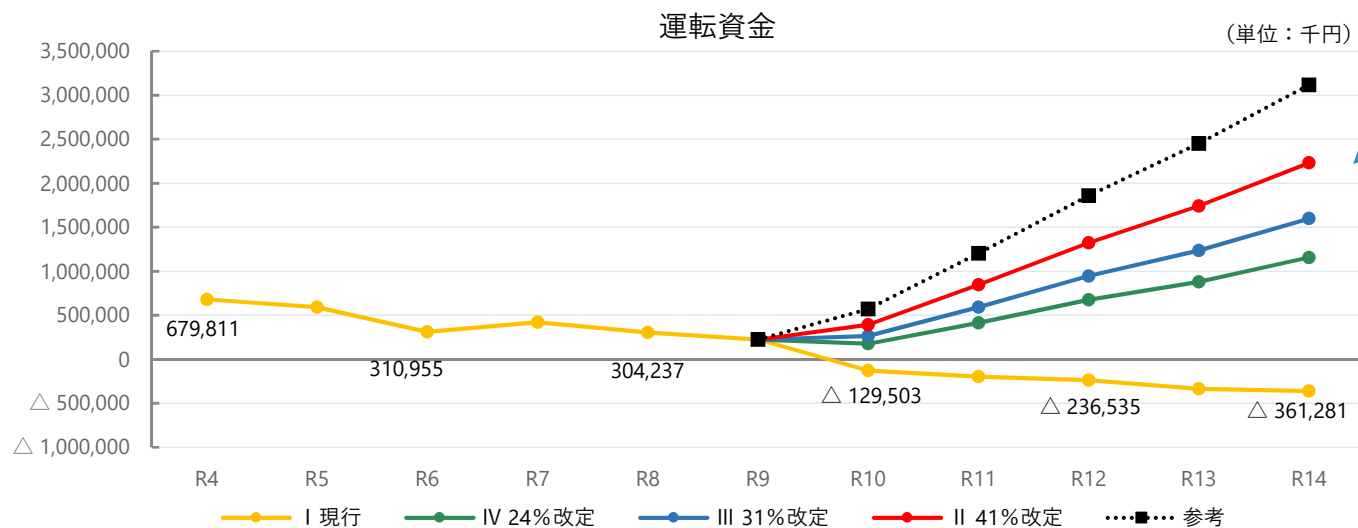
	使用料改定率	備考（改定基準）
パターンⅠ	—	R14経費回収率が80%を下回る。⇒ 交付金対象外 運転資金が底をつく。⇒ 経営破綻
パターンⅡ	41%	R14経費回収率【全体88.6%：公共100%・特環91.5%・農集46.6%】 預金平均 18億円以上・運転資金平均13億円以上確保 ⇒ 一般会計返済可能 R14までの純利益を確保 R10-14平均純損益 56,989千円
パターンⅢ	31%	R14経費回収率【全体86.2%：公共100%・特環85.0%・農集43.3%】 預金平均 14億円以上・運転資金平均9億円以上確保 ⇒ 使用料1年分確保 R14までの経常収支利益を確保（純損益はR13から赤字）
パターンⅣ	24%	R14経費回収率【全体84.3%：公共100%・特環80.4%・農集41.0%】 預金平均 12億円以上・運転資金平均6億円以上確保 ⇒ 使用料1年分確保 R10-14の5年トータルで経常収支利益を確保（純損益は全て赤字）
参 考	55%	R14経費回収率【全体91.5%：公共100%・特環100%・農集51.2%】 預金平均23億円以上・運転資金平均18億円以上確保 ⇒ 一般会計返済可能 R14までの純利益を確保 R10-14平均純損益 234,030千円

当期純利益（又は純損失）



当期純利益	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
Ⅰ 現行	442,347	352,801	139,760	22,645	△ 316,010	△ 513,924	△ 690,267	△ 363,205	△ 316,064	△ 429,212	△ 508,703
Ⅱ 41%改定							△ 168,825	156,773	202,445	87,783	6,767
Ⅲ 31%改定							△ 296,006	29,949	75,979	△ 38,313	△ 118,957
Ⅳ 24%改定							△ 385,032	△ 58,828	△ 12,547	△ 126,581	△ 206,964
参考55%改定							9,228	334,327	379,497	264,319	182,782

運転資金



料金改定率(原価計算より)

41%改定
31%改定
24%改定

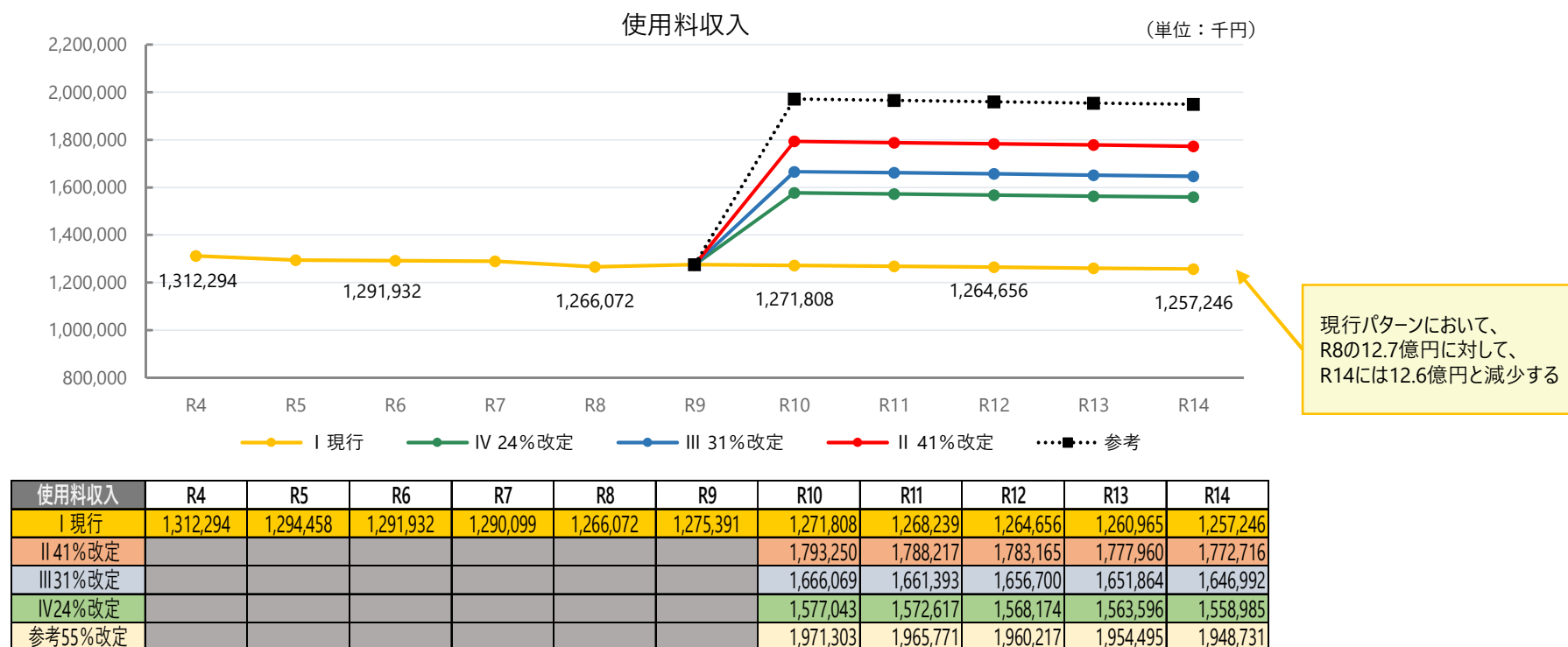
以上のパターンにおいては
R14において運転資金が
現状使用料収入水準を維持



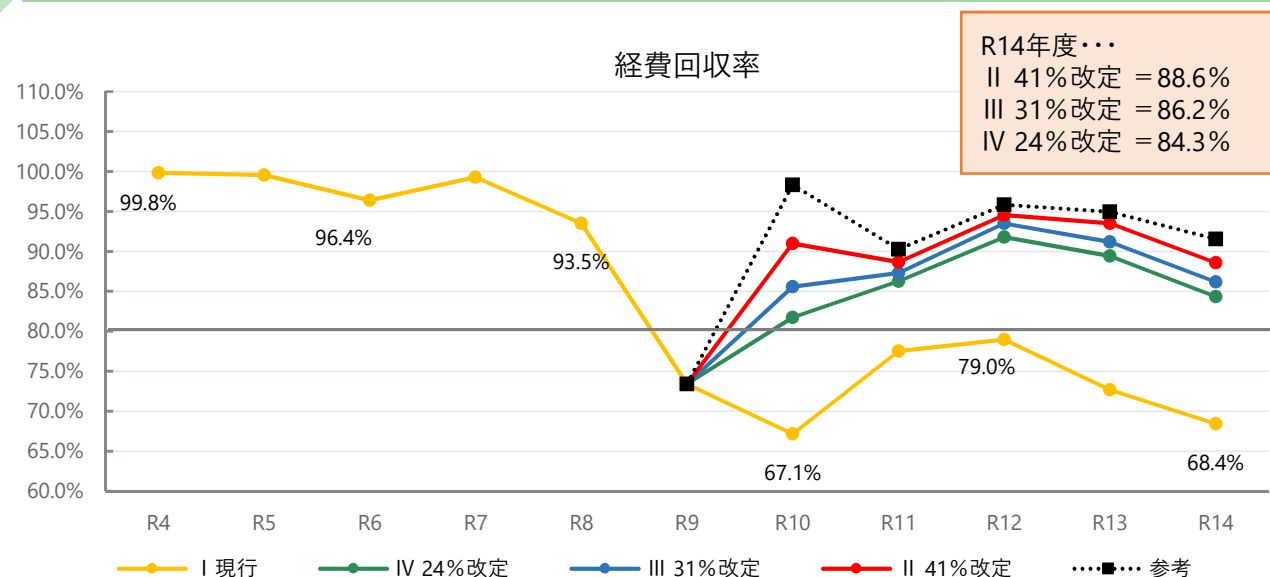
- 自然災害が発生した場合など、住民インフラへの安全対策等を講じるに最低使用料収入の1年分の資金の確保が必要
- 企業債の発行について、将来世代への負担等を考慮する

運転資金	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
I 現行	679,811	591,285	310,955	422,127	304,237	222,419	△ 129,503	△ 196,201	△ 236,535	△ 335,683	△ 361,281
II 41%改定							391,939	845,219	1,323,393	1,741,241	2,231,114
III 31%改定							264,758	591,214	942,923	1,234,674	1,598,822
IV 24%改定							175,731	413,411	676,594	880,078	1,156,218
参考55%改定							569,992	1,200,826	1,856,052	2,450,435	3,116,321

使用料収入



経費回収率



経費回収率	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
I 現行	99.8%	99.5%	96.4%	99.3%	93.5%	73.4%	67.1%	77.5%	79.0%	72.7%	68.4%
II 41%改定							91.0%	88.6%	94.6%	93.5%	88.6%
III 31%改定							85.6%	87.3%	93.5%	91.2%	86.2%
IV 24%改定							81.7%	86.3%	91.8%	89.4%	84.3%
参考55%改定							98.3%	90.3%	95.8%	95.0%	91.5%

国補助金の交付要件にも
 なっていることから、
 経費回収率の維持が必要

(重点配分項目) ※R7以降
 ・使用料単価 150円/㎡以上
 ・経費回収率 80%以上

県内下水道事業の状況 1

◆1か月20m³使用

R7.4.1時点 円

順位	事業体	使用料	改定予定	改定後	差額
1	南砺市	3,960	R9.5予定		
2	魚津市	3,610	検討中		
3	滑川市	3,593	R10.4予定		
4	高岡市	3,476	検討中		
5	小矢部市	3,300	検討中		
6	砺波市	3,300	検討中		
7	黒部市	3,235	R9.10予定		
8	射水市	3,190	25%UP仮定	3,988	798
9	氷見市	3,185	検討中		
10	富山市	3,153	19.4%UP	3,457	304

※富山市改定率19.4%は全体の改定率であり、当該条件で算定では9.6%UPとなる。

県内下水道事業の状況 2

◆下水道使用料改定状況

	現行使用料 施行年月日	改定年月日 (直近)	改定内容	改定率 (概算)	次回改定予定
射水市	H17.11.1	改定歴なし	—	—	検討中
富山市	R8.4.1	H20.4.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定 その他 (井戸水量認定の改定)	平均 約19.4%	検討中
高岡市	H21.4.1	H15.4.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	約9.8%	検討中
魚津市	H28.4.1	H22.4.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	約10.0%	検討中
氷見市	H24.1.1	H5.1.1	その他	約2.0%	なし
滑川市	H24.4.1	H20.4.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	約6.1%	あり (令和10年4月)
黒部市	R6.7.1	H28.7.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	約7.5%	あり (令和9年10月)
砺波市	H24.4.1	H23.4.1	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	砺波給水区：改定無 庄川給水区：約3.0%	検討中
小矢部市	H元.12.22	改定歴なし	—	—	検討中
南砺市	H22.5.1	H18.3.28	基本使用料改定 ・ 従量使用料改定	約19.0%	あり (令和9年5月)

料金改定の影響額試算

◆事務局提案改定率に基づく試算

基本料金や従量料金の配分は考慮せず（次回以降の審議予定）
現行料金総額に改定率を乗じて算出

事務局提案改定率

	水道料金	下水道使用料
パターンⅡ	35%	41%
パターンⅢ	29%	31%
パターンⅣ	25%	24%
参 考	48%	55%

1. φ20mm2か月で使用水量35m³の場合（R7平均水量）

	現行
水 道 料 金	6,105
下水道使用料	5,555
計	11,660

パターンⅣ	差額
7,631	1,526
6,888	1,333
14,519	2,859

パターンⅢ	差額
7,875	1,770
7,277	1,722
15,152	3,492

パターンⅡ	差額
8,242	2,137
7,833	2,278
16,075	4,415

参考	差額
9,035	2,930
8,610	3,055
17,645	5,985

2. φ20mm 2 か月で使用水量 0 m³の場合（基本料金）

	現行
水 道 料 金	3,300
下水道使用料	3,080
計	6,380

パターンⅣ	差額
4,125	825
3,819	739
7,944	1,564

パターンⅢ	差額
4,257	957
4,035	955
8,292	1,912

パターンⅡ	差額
4,455	1,155
4,343	1,263
8,798	2,418

参考	差額
4,884	1,584
4,774	1,694
9,658	3,278